

金久保通雄

おおくぼ としよき

評論家。

明治四十一年十月二十日東京生れ（一九〇九）。

昭和五年法政大學豫科卒、八年新聞學院卒。讀賣新聞社入社、新京支

局長、南支那支局長等を經て論説委員。

著書『支那の對地』（昭和十七年一月二十五日興亞書房）、『聯合

國の日本管理方策—附録ポツダム宣言—』（葛信止共著、

ポツダム宣言
日本管理機構

並に重要指令集』

（葛信止共著、

昭和二十一年九月二十五日シーブ社）、『支那の社会政策長の独白』（昭

和二十二年十月二十七日雪華社）等。

